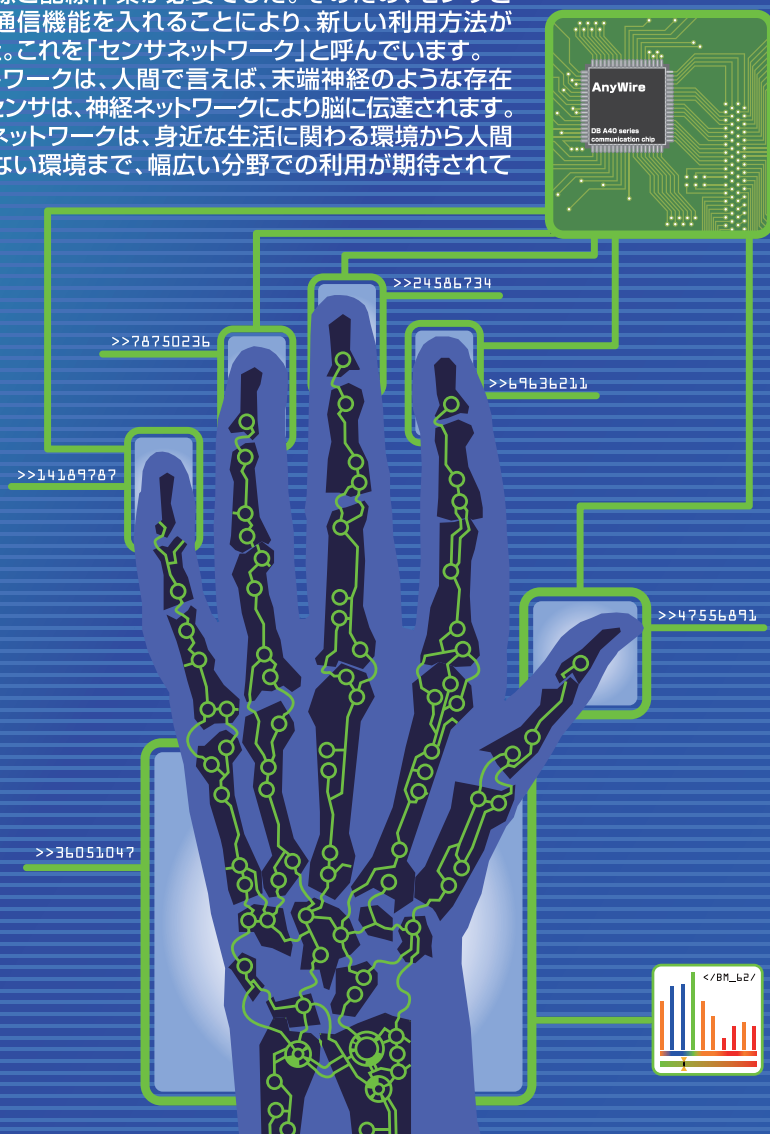


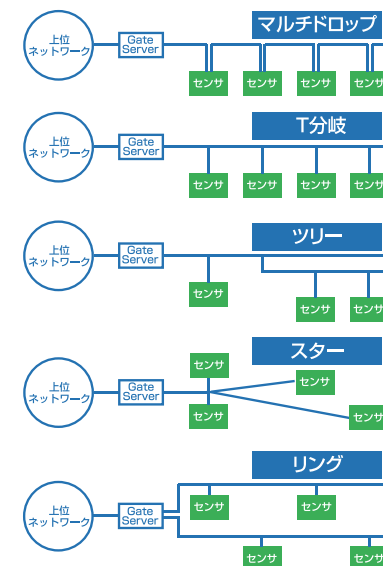
anywire sensor network

センサは、温度、電流、光などの情報を測定し、そのデータを私たちに提供してくれます。このセンサは、複数の点在了た場所に設置されることが多く、従来のセンサ配線では、非常に大量のケーブル資源と配線作業が必要でした。そのため、センサと周辺機器に通信機能を入れることにより、新しい利用方法が生まれました。これを「センサネットワーク」と呼んでいます。センサネットワークは、人間に言えば、末端神経のような存在です。各種センサは、神経ネットワークにより脳に伝達されます。またセンサネットワークは、身近な生活に関わる環境から人間が踏み込めない環境まで、幅広い分野での利用が期待されています。



●トポロジーフリー（分岐制限なし）

マルチドロップ接続方式をはじめT分岐、ツリー、スター、リングなど様々な分岐方式に対応しています。



●メディアフリー

ノイズ耐性が高いAnyWireは伝送ケーブルを限定しません。汎用電線や敷設済みの既設配線などが使用できます。

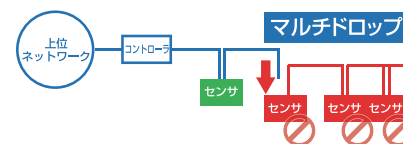
●リアルタイム保障

トータルフレーム方式での伝送のため、1フレームに全データが格納されます。システム設計時の伝送サイクルタイム計算が簡単です。

●動作時のノード脱着が可能

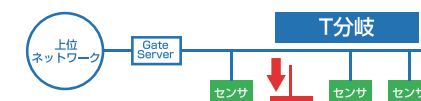
運用状態でも、他ノードに影響を与えることなくノードの追加や取り外しが可能。メンテナンスや増設などの際にもシステムを停止させません。

従来リモート I/O 通信方式



活線での接続と切り離しが困難
他のリモート I/O に障害発生し通信不可

AnyWire センサネットワーク



活線で接続と切り離しが可能
他のターミナルは障害なく伝送

●コネクションフリー

電源をとめずに施工、ゴミも出ません。

リンクコネクタの特徴と使い方

- ・圧接なので電線の途中からでも分岐出来る
- ・電線を切らない / 被覆を剥かないのでゴミが出ない
- ・オス / メスの区別がなく同じ型式で分かりやすい
- ・リンクコネクタで直接接続できるターミナルがある



スリーブに電線をはさみます
電線の途中でも終端でも OK

専用工具でクランプして圧接

T分岐、4分岐、延長が可能
作業時間の大幅な短縮を実現